

第2回
日比谷地区（内幸町一丁目街区）まちづくり勉強会

～地域特性を踏まえた、当街区が目指すまちづくりの方向性について～

構成員（内幸町一丁目街区関係者）

1) 歩行者ネットワーク

まちづくり基本構想 全体編

①エリア内外の歩行者ネットワークの形成 -南北軸の創出-

大丸有地区・新橋地区と日比谷エリアを結ぶ歩行者中心の南北軸を創出する等、エリア内外の歩行者ネットワークの形成を図る。

②日比谷公園との歩行者ネットワークへの配慮

日比谷通り横断部分の整備を行う等、当エリアと日比谷公園との歩行者ネットワークに配慮する。

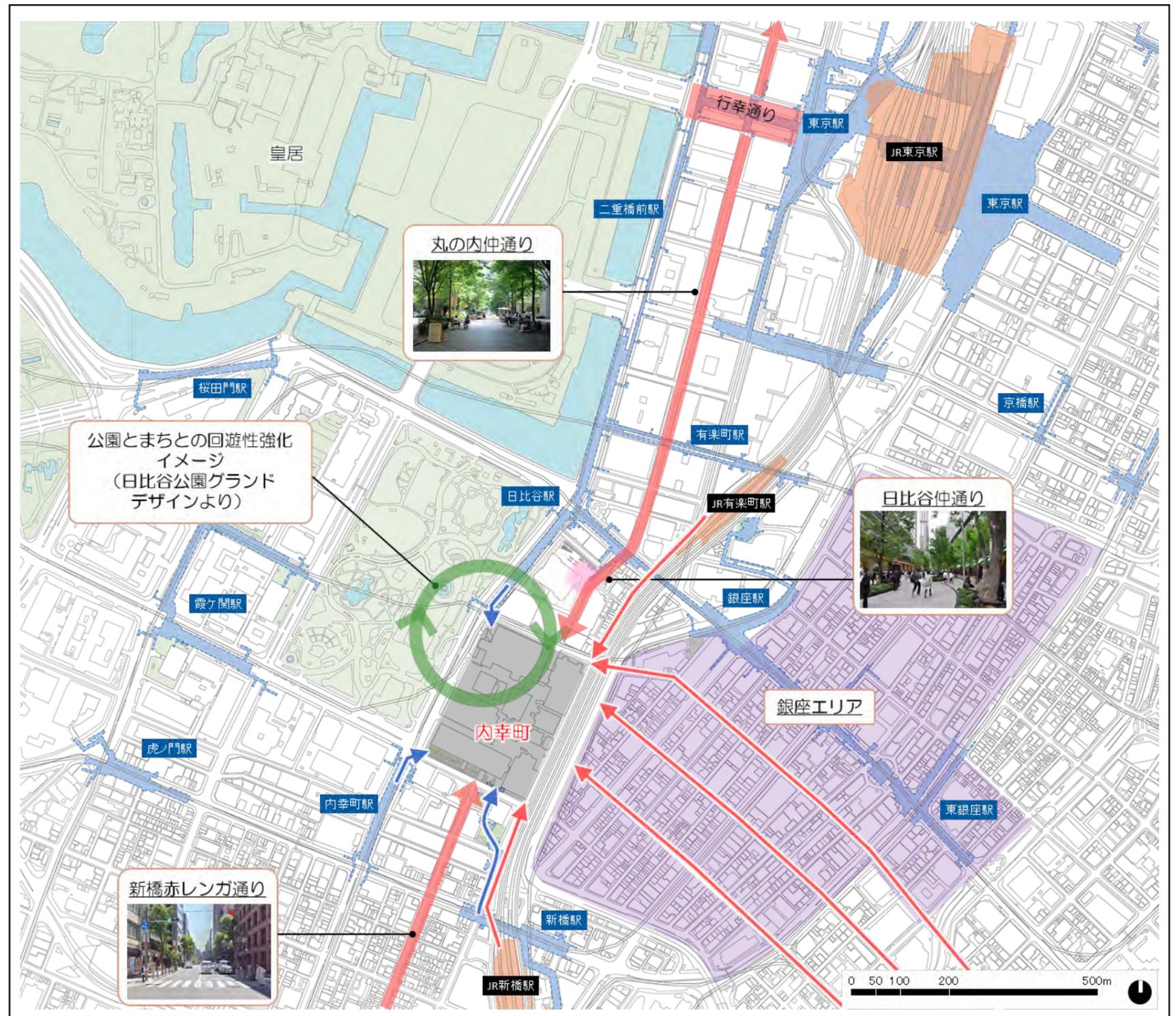


上位計画におけるまちづくり方針

- 駅まち一体開発
- 公園と周辺のまちとの連携・一体
- 日比谷公園・周辺地区との回遊性向上
- 日比谷公園と周辺のまちとのアクセシビリティの向上
- 公園とまちを繋ぐ
- “場のカ”を活かしたネットワーク化

第一回勉強会での意見

- 地域に開かれた街区とする
- 大丸有・新橋を繋ぐ南北軸を形成
- 歩行者の回遊性向上を図る
- 周辺のまちや日比谷公園と連携したまちづくり
- 地下鉄とまちの一体
- 結節機能としての日比谷通りの都市軸と仲通りのエリア回遊性の強化



内幸町一丁目街区が目指すまちづくりの検討ポイント

- 南北の歩行者ネットワークの延伸の在り方
- 東西の歩行者ネットワークの結節の在り方
- 主要な駅と公園などの公共施設をつなぐアクセスの改善
- 内幸町らしい歩行者空間の在り方

2) 広場空間

まちづくり基本構想 全体編

③賑わいのある広場空間の創出
有楽町一丁目街区では、日比谷エリアの顔となる魅力的な広場空間を整備するなど、賑わいの核を創出する。

④開かれた街区とするための歩行者空間の創出
内幸町一丁目街区では、周辺地区とつながる開かれた街区とするために、大街区にふさわしい遠藤空間や街区内部通路の整備を図る等、安全で快適な歩行者空間を創出する。



上位計画におけるまちづくり方針

- 駅まち一体開発
- 公園と周辺のまちとの連携・一体
- 日比谷公園・周辺地区との回遊性向上
- 公園とまちを繋ぐ
- “場のカ”を活かしたネットワーク化
- まちづくりによる公園に連続した一体的な緑やオープンスペースの創出

第一回勉強会での意見

- 地域に開かれた街区とする
- 街区北側の大丸有仲通り、街区南側の新橋レンガ通りからの人の受け空間の確保
- 地下鉄と街の一体
- 周辺のまちや日比谷公園との連携
- 象徴となるまちづくり



内幸町一丁目街区が目指すまちづくりの検討ポイント

- 街区規模を活かしたまちの象徴となる広場の在り方
- 有楽町一丁目街区と連続するオープンスペースネットワークの在り方
- 日比谷公園とのネットワークの在り方
- 駅とのつながりを外部に表出する空間の在り方

3) みどり

まちづくり基本構想 全体編

⑤日比谷公園との緑の連続性の創出

日比谷公園から街区内へまとまった緑空間を引き込む等、緑の拠点である日比谷公園との連続性、一体感を創出する。

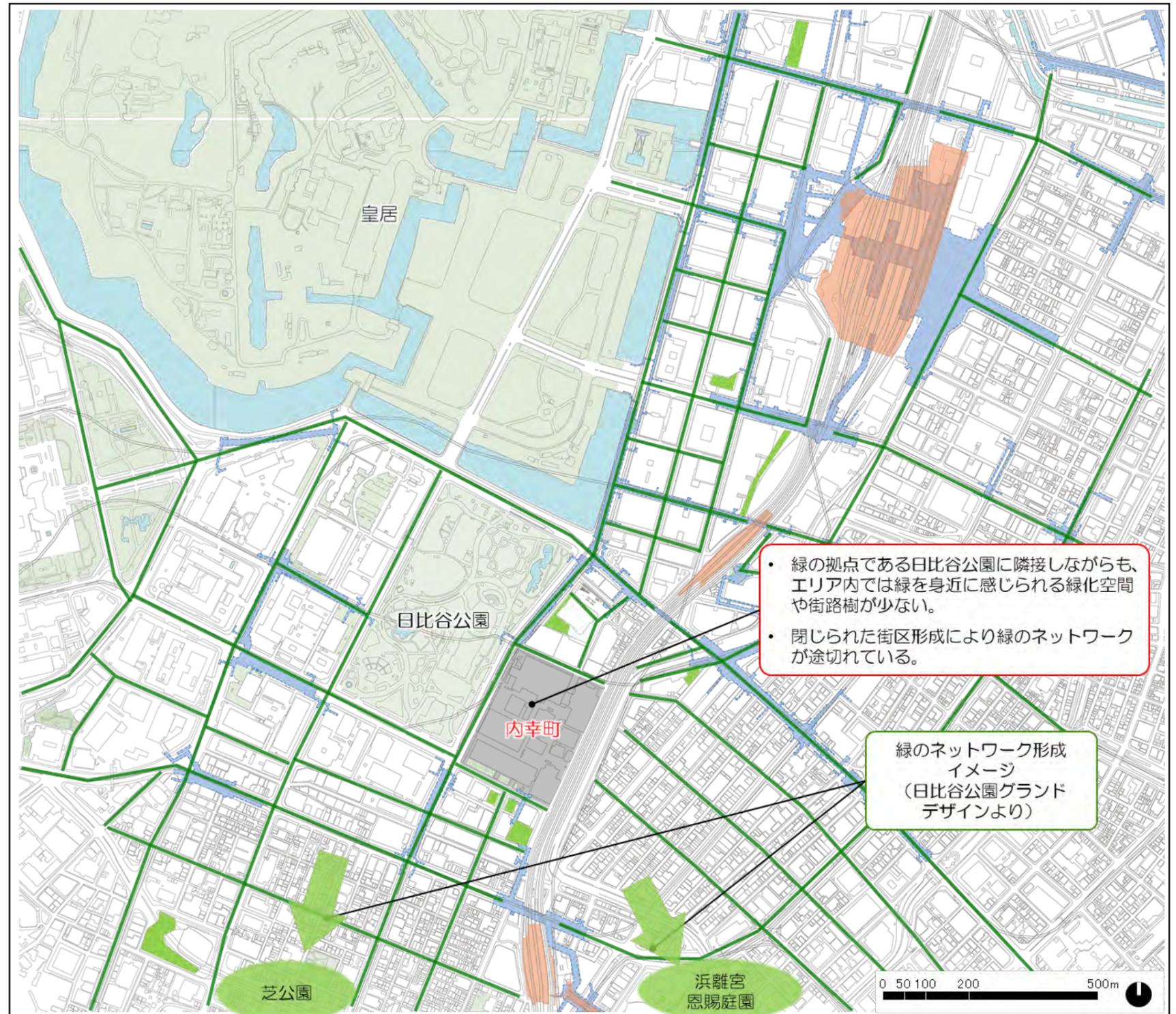


上位計画におけるまちづくり方針

- 公園と周辺のまちとの連携・一体
- 公園とまちを繋ぐ
- 日比谷公園・周辺地区との回遊性向上
- まちづくりによる公園に連続した一体的な緑やオープンスペースの創出
- 日本を代表するみどりの風景と自然との共生が図られたまち

第一回勉強会での意見

- 都心にみどりを生み出す
- 日比谷公園とのみどりの連続性
- 都市の温暖化、生物多様性への配慮



内幸町一丁目街区が目指すまちづくりの検討ポイント

- 日比谷公園とのみどりのつながりの在り方
- 象徴的なみどりの設えの在り方
- 環境への配慮

4) 景観

まちづくり基本構想 全体編

⑦日比谷通りの風格ある景観の形成

日比谷公園や周辺エリアとの景観上の調和を図りながら、都心拠点にふさわしい風格ある景観を形成する。

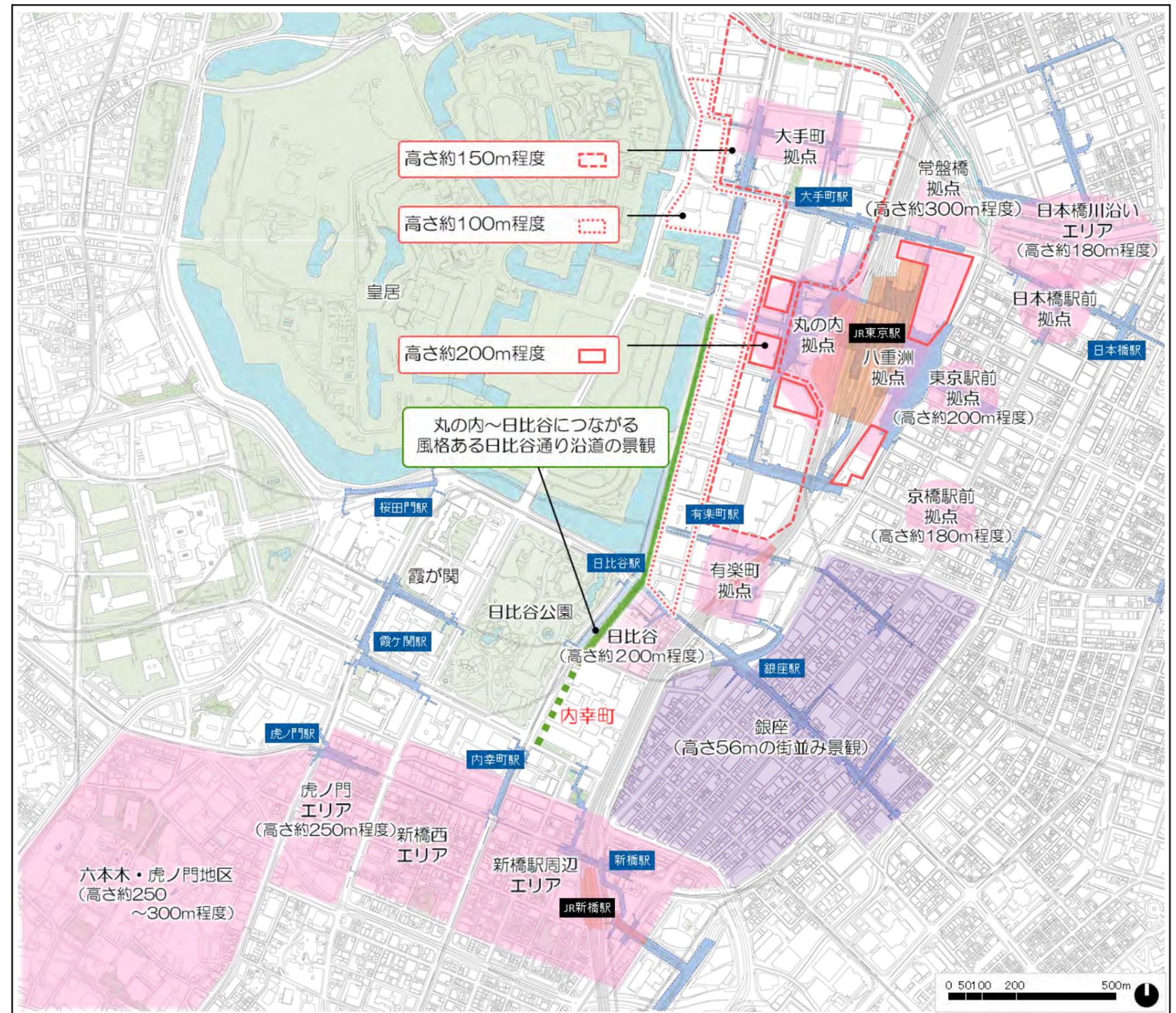


上位計画におけるまちづくり方針

- 公園と周辺のまちとの連携・一体
- 周辺のまちづくりとの調整による公園の魅力ある景観の保全・創出
- 日比谷公園からの美しい街並みの誘導
- 日比谷通り沿道の風格ある街並み景観の形成
- 皇居を中心としたすり鉢状のスカイラインの形成

第一回勉強会での意見

- 大丸有とは異なる日比谷らしい景観
- 日比谷公園とまちとの連携
- 景観上重要なエリア性、皇居周辺からの見え方
- 高度な都市機能を備えつつ歴史・文化・個性が感じられる、今後の象徴となるようなまちづくり
- 活発な都市活動と区民生活の調和の観点、開発の規模感、開発全体が地域に与える影響の検証



内幸町一丁目街区が目指すまちづくりの検討ポイント

- 皇居を中心としたすり鉢状のスカイライン形成等による都市景観への配慮
- 日比谷通り沿道の31mの風格ある街並み景観の在り方
- 日比谷公園と一体となる街区形成の在り方
- 周辺の各街路に対する通り景観の在り方

5) 安心・安全

まちづくり基本構想 全体編

⑥効率的なエネルギー利用等の環境対策の推進
当エリアの特性を活かした効率的なエネルギー利用の仕組みを検討する等、環境対策に取り組む。

⑧日比谷エリアの特性を活かした防災まちづくりの推進
日比谷公園に正対する当エリアの立地や、地権者それぞれの特徴を活かして、防災まちづくりの推進に取り組む。

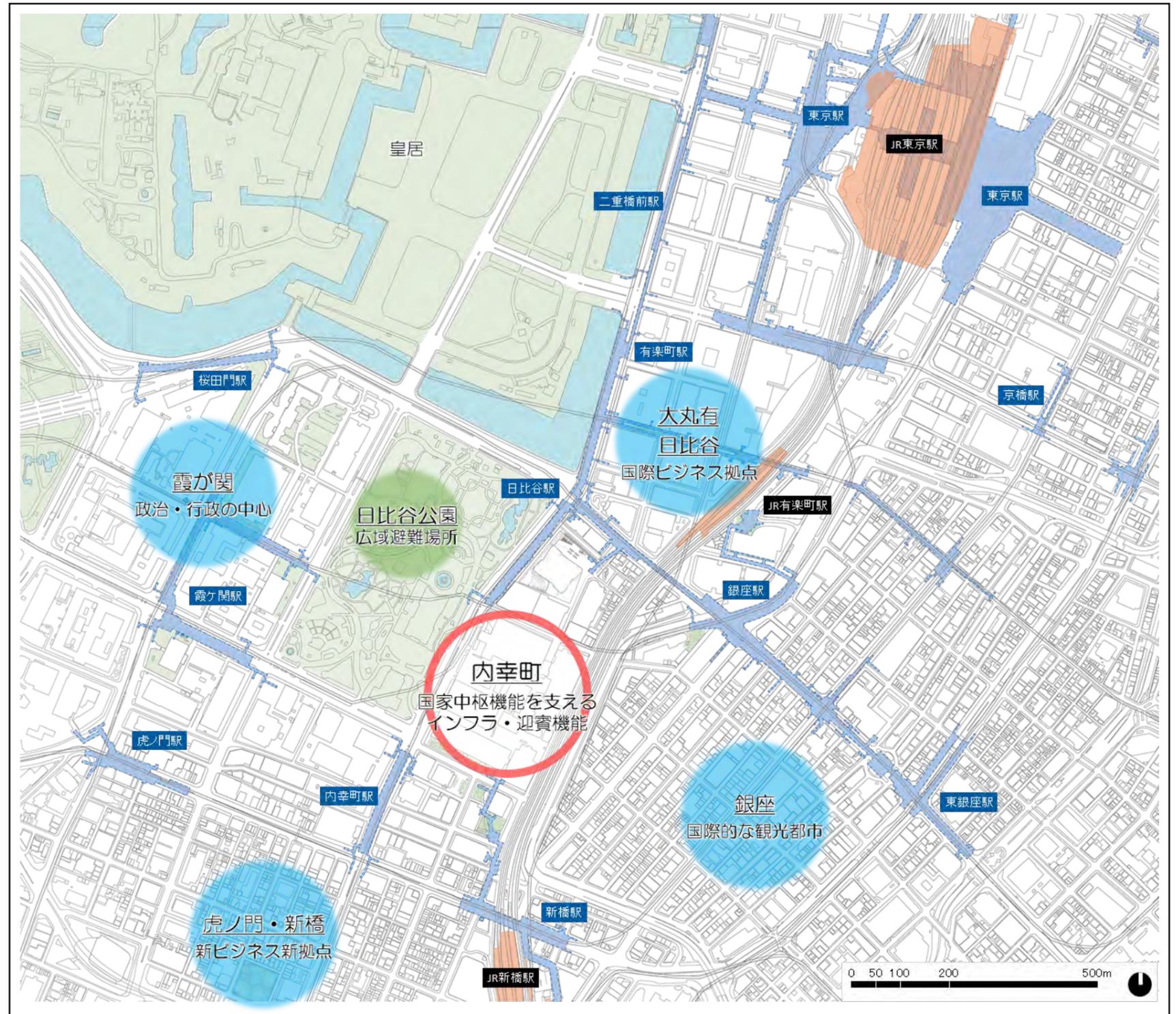


上位計画におけるまちづくり方針

- 国際的な都市機能を備え、災害に強く、豊かな都市活動や世界交流が営まれるまち
- 機能継続性・安全性を確保した高度で国際的なビジネス交流拠点の形成

第一回勉強会での意見

- 都心を支える重要な電力・通信インフラ機能の維持・更新
- 安全・安心のまち
- 開発後の維持（エリマネ）も含めたまちづくり



内幸町一丁目街区が目指すまちづくりの検討ポイント

- 内幸町の特徴を活かした防災力の強化
- 周辺の地域との連携による防災性の向上

6) 土地利用

東京都都市再生プロジェクト【内幸町】

ICT技術等を備えた国際迎賓・文化・交流機能の拡充等による国際ビジネス交流拠点の形成。

大規模広場の創出や道路上空の公園整備等により緑と賑わいあふれる街区を形成。

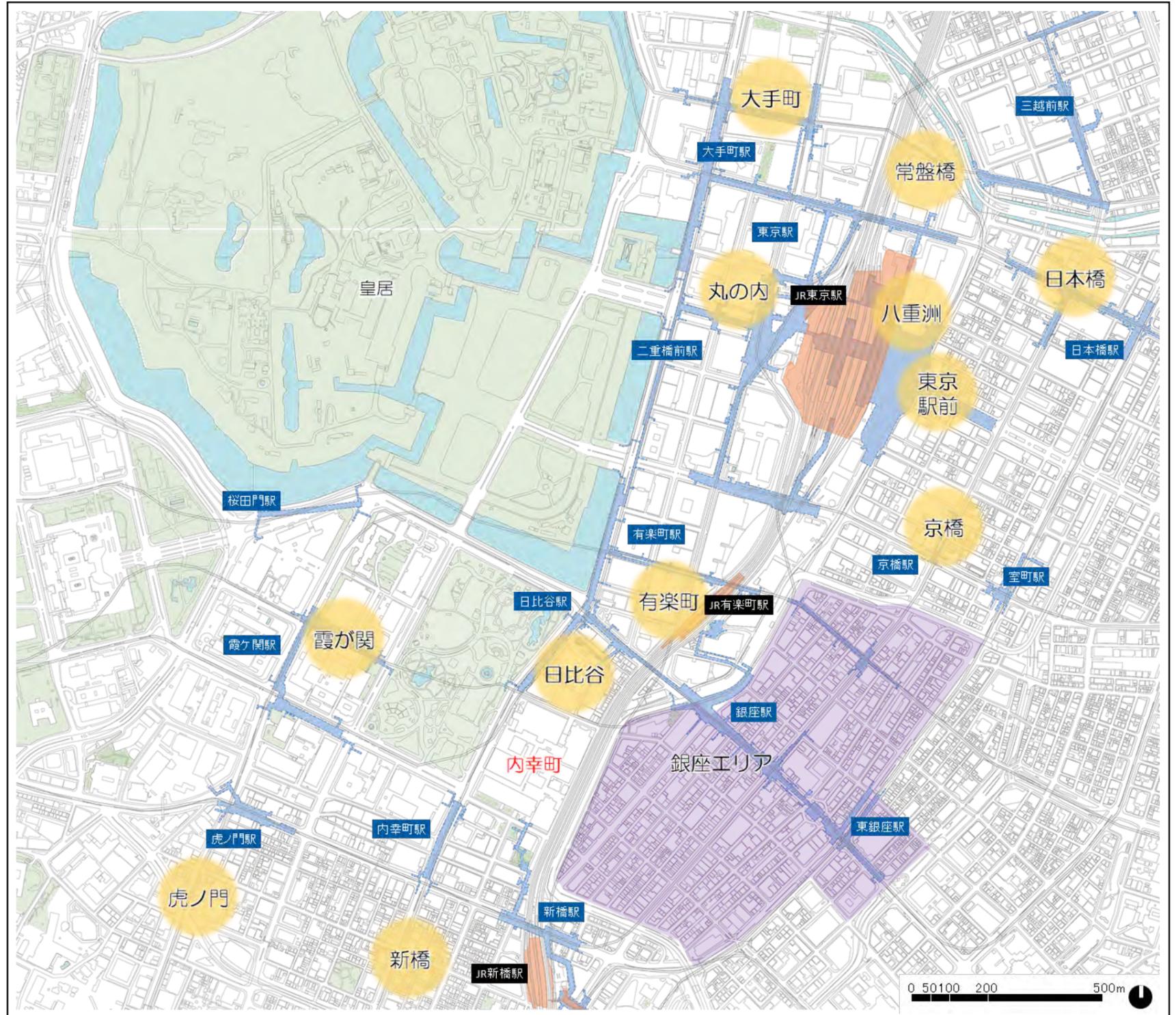


上位計画におけるまちづくり方針

- 国際的なビジネス・文化・交流拠点の形成
- 国際的な都市機能を備え、豊かな都市活動や世界交流が営まれるまち
- 機能継続性・安全性を確保した高度で国際的なビジネス交流拠点の形成

第一回勉強会での意見

- 都心を支える重要な電力・通信インフラ機能の維持・更新
- 日本を代表する迎賓機能の継続
- 周辺のまちや日比谷公園と連携
- 国際競争力強化に資する拠点形成
- 開発後の維持（エリマネ）も含めたまちづくり
- 結節機能を有する内幸町らしさを活かし、高度な都市機能を備えつつ歴史・文化・個性が感じられる、今後の象徴となるようなまちづくり
- 活発な都市活動と区民生活の調和の観点、開発の規模感、開発全体が地域に与える影響の検証



内幸町一丁目街区が目指すまちづくりの検討ポイント

- 内幸町が有する迎賓・インフラ機能の維持・機能更新を踏まえたまちづくり
- 周辺のまちや公園とをつなぐ結節機能を有する内幸町らしい拠点の形成
- 賑わいや交流が生まれる、拠点らしい開かれた都市機能の導入の在り方
- 当街区らしいエリアマネジメントの在り方